

タックスアラート

タイ政府がROH、IHQ及びITCの制度の廃止を公表

タイは、2016年6月に、経済協力開発機構（“OECD”）が主導する税源浸食と利益移転（“BEPS”）に対抗するための15の行動指針を有する包摂的枠組み（“IF”）に参加しました。参加国として、タイは15の行動指針のうち少なくとも4つ行動指針を順守する義務を負っています。順守すべき行動指針の一つが、5. 有害税制への対応です。

地域統括事業本部（“ROH”）、国際統括本部（“IHQ”）、及び国際貿易センター（“ITC”）の制度（以降、“既存制度”）は有害税制として特定されました。従って、タイはBEPSに対応するための条件である行動指針5.（有害税制への対応）を順守するため、タイでも国内法の改正を実施しなければなりません。

タイは、行動指針5を順守しないことで、間接的に貿易及び投資の視点から大きな影響を受けると予想されます。タイは、既存制度を有害税制として公表したのを皮切りに、2019年12月28日に既存制度に代わる新しいIBC制度を導入しました。同時に、納税者に既存制度からIBCへの移行を促しています。

IBC法の導入(Royal Decree No. 674)

2018年12月28日に官報で公表された四つの勅令 (Royal Decree) により、IBC制度の導入と既存制度の廃止が公表されました。これらの勅令を通じて、既存制度の税務特典を受けている納税者には、以下の三つの選択肢が与えられました。

- (1) 既得権である税務特典の保護、すなわち、納税者が取得したROH、IHQ、ITCの資格失効まで、既存制度が与える税務特典を引き続き享受できること

または

- (2) IBC制度への移行、つまり、ROHとIHQ制度を取得している納税者だけではあるが緩和された条件に基づきIBC制度への申し込みができること

または

- (3) 通常の納税者に戻る、すなわち、納税者が有するROH、IHQ、ITCの資格を停止し通常の税率で納税する納税者に戻る

新しいIBC制度及び移行プロセスの実施に関するガイドラインについては、未だに公表されていないことを申し添えます。

2019年3月26日にタイ財務省が既存制度の廃止を意向を公表

タイ財務省は法案を内閣に提出しました。これらの法案の狙いは、既得権として保護されたROH、IHQ及びITCの税務特典の取り消しでした。

言い換えれば、仮に貴社が既存制度の下で税務特典を享受している納税者であれば、以下の二つの選択肢のうち一つを選ぶ必要があります。

- (1) IBC制度への移行 (ROH及びIHQ、加えてITCのうちIBCと重複する機能の保有を望む納税者が対象)、2019年6月1日までであれば納税者は緩和された条件でIBC制度を申請すること

または

- (2) 通常の納税者に戻る、すなわち、2019年6月1日までであれば納税者が有するROH、IHQ、ITCの資格を停止し通常の税率で納税する納税者に戻ることに

デロイトの見解

既存制度の既得権保護を示した前回の公告が2019年1月に出されたにも拘わらず、既存制度のROH、IHQ及びITCを有する納税者をIBC制度へ移行させるという今回のタイ財務省の公告は、この分野におけるタイ税務当局の動きが加速していることを表しています。

新しいIBC制度の方向性に関してまだ十分に明確になっていないこと（実施に関するガイダンス不足及び当該ガイダンスの公表のタイミングが不確かなことも含みます）を前提とすると、既得の税務恩典を継続して享受したいと考える納税者は、IBC制度へ移行する資格があるのか否かを知ることができません。2019年6月1日までの僅か2ヶ月間のリードタイムは、納税者が与えられた選択肢を理解し、タイムリーにIBC制度への移行を行うには十分な時間が残されていないのは自明です。

さらに、IBC制度への移行の資格を有する納税者には、特に移行措置が期中に行われるため、法令順守関連の数多くの疑問が残されます。例えば、以下のような疑問点です。

- 収入と費用認識に関わる既存制度の最終日とIBC制度の開始日はいつなのか？
- 同一会計年度で既存制度からIBC制度へ移行した場合、既存制度及びIBC制度の双方における年次の最低事業経費支出をどう取り扱うのか？
- 制度移行に伴う外国人駐在員の個人所得税の取り扱いはどうなるのか？
- 仮に雇用者が制度移行の資格を有さないとしたら、既存制度の個人所得税の税務恩典の最終日はいつなのか？

総じて、タイ財務省の最新の公告によって、タイ政府によって納税者が自身の置かれている状況を理解できる明確な方針または実施に関するガイダンスが公表されるまで、納税者の立場は不確かな状況に置かれたままです。どんな場合であっても、納税者が取り得る選択肢の検討を早急に始めることをおすすめします。その結果、実施に関するガイドラインが公表され次第、迅速な意思決定と無駄のない行動を取ることが可能となるでしょう。

デロイトはIBC制度及び既存制度の廃止を取り巻く条件に関する状況の変化があり次第、皆様にニュースレターを通じてお伝えします。

Tax & Legal Alert – March 2019

Anthony Visate Loh
**Business Tax & Indirect
Tax, Legal Services**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40112
Email: aloh@deloitte.com

Chairak Trakhulmontri
Transfer Pricing

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 10338
Email: ctrakhulmontri@deloitte.com

Darika Sophonawat
**Business Tax (Japanese Services
Group) & Indirect Tax**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40115
Email: dsophonawat@deloitte.com

Dr. Kancharat Thaidamri
Transfer Pricing & Business Tax

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40118
Email: kthaidamri@deloitte.com

Korneeka Koonachoak
**Business Tax (Business
Model Optimization)**

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40122
Email: kkoonachoak@deloitte.com

Mark Kuratana
Global Employer Services

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40125
Email: mkuratana@deloitte.com

Stuart Simons
Transfer Pricing & Customs Services

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40135
Email: ssimons@deloitte.com

Wanna Suteerapornchai
Business Tax (M&A) & FSI

Tel: +66 (0) 2034 0000 ext 40144
Email: wsuteerapornchai@deloitte.com

Deloitte refers to one or more of Deloitte Touche Tohmatsu Limited (“DTTL”), its global network of member firms, and their related entities. DTTL (also referred to as “Deloitte Global”) and each of its member firms and their affiliated entities are legally separate and independent entities. DTTL does not provide services to clients. Please see www.deloitte.com/about to learn more.

Deloitte is a leading global provider of audit and assurance, consulting, financial advisory, risk advisory, tax and related services. Our network of member firms in more than 150 countries and territories serves four out of five Fortune Global 500® companies. Learn how Deloitte’s approximately 286,000 people make an impact that matters at www.deloitte.com.

Deloitte Asia Pacific Limited is a company limited by guarantee and a member firm of DTTL. Members of Deloitte Asia Pacific Limited and their related entities provide services in Australia, Brunei Darussalam, Cambodia, East Timor, Federated States of Micronesia, Guam, Indonesia, Japan, Laos, Malaysia, Mongolia, Myanmar, New Zealand, Palau, Papua New Guinea, Singapore, Thailand, The Marshall Islands, The Northern Mariana Islands, The People’s Republic of China (incl. Hong Kong SAR and Macau SAR), The Philippines and Vietnam. In each of these, operations are conducted by separate and independent legal entities.

About Deloitte Thailand

In Thailand, services are provided by Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Co., Ltd. and its subsidiaries and affiliates.

This communication contains general information only, and none of Deloitte Touche Tohmatsu Limited, its member firms, or their related entities (collectively, the “Deloitte Network”) is, by means of this communication, rendering professional advice or services. Before making any decision or taking any action that may affect your finances or your business, you should consult a qualified professional adviser. No entity in the Deloitte Network shall be responsible for any loss whatsoever sustained by any person who relies on this communication.

© 2019 Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Advisory Co., Ltd.